



さくら

2016 夏

発行
社会福祉法人 東桜会
第52号

〒420-0962
静岡県葵区東 527 番地の 1
特別養護老人ホーム 麻機園
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

六月の風物詩花菖蒲見学

恒例になりました城北浄化センターの花菖蒲見学に今年も出かけてきました。綺麗に咲いた15品種2000株の花菖蒲や、静岡市の市花タチアオイが私たちを迎えてくれます。城北浄化センターの職員さんにも「今年も来てくれたね」と暖かく迎えてもらいました。参加した入所者からは「見事だね」「こんなに綺麗に咲かせるなんてこの職員さんはたいしたもんだ」と喜びの声。感謝の声。そして笑顔。満足度100%でした。必ず来年も麻機園は花菖蒲の見学に行きますので、城北浄化センターの職員さんよろしくをお願いします。

多くの静岡市民がこの花菖蒲を楽しみにしていますので公開期間はとても混雑しています。ゆっくりと見学したい方は朝10時位に行くことをオススメします。



麻機園 生活相談員 海野隆由

デイサービス通信 ~我らの人生これからだ~

デイサービスも利用者さんと6月7日~10日城北浄化センターへ花菖蒲を見に行きました!

紫や白の花菖蒲や、「金菖蒲」という種類のめずらしい黄色の花菖蒲など、色とりどりきれいに咲き誇っていました。

また、浄化センターにはあじさいや市の花であるタチアオイ、背丈が低く小さくてかわいい「小夏」という名のヒマワリなどの花や、かめやこい、めだかも泳いでいました。

利用者の皆さんは、「はじめて来たよ」「きれいに咲いているね」「また来年も見に来たいね」と、とても喜んでいました。

今年も麻機園近くの遊水池には、蓮の花が咲き始めました。ゆっくり散歩をしながら、きれいな花々を見にいきたいと思います。



麻機園デイサービス 生活相談員 望月昭子

麻機園の七夕飾り



今年も七夕飾りを麻機園玄関前に、笹にキラキラとしたお飾りや入所者の願い事が書かれた短冊を飾りました。入所者にはご自身で短冊をつけてもらいました。飾りつけられた笹を見て、短冊に手を合せる方、目を細めて見入っている方、最近の飾りつけは豪華だねと言っている方、風になびく様子にきれいだねと笑っている方季節を楽しんで頂きました。

皆さんの願い事を拝見すると、「ご家族やご自身が健康でありますように」「長生き出来ますように」「皆で仲良く暮らせますように」との願いが大半でした。職員の中には資格試験合格などの願い事もありました。是非合格して欲しいと思います。

今年の七夕は大変天気も良く、数年ぶりにひこ星とおり姫が出会うことが出来ました。来年も良い天気でありますように。

麻機園 寮母 佐藤尚哉

ケアハウス「桜花」便り ~できたてを召し上がれ~

ケアハウス桜花では、通常の献立とは別に、できたてを食べていただく行事食を企画しています。

準備の時からおいしそうな匂いと煙に誘われて「今日はなんですか?」「いい匂いがしますね。」と来所されたお客様からも声がかかります。

コンロの近くにテーブルを並べ普段とは違う雰囲気の中で、餃子やさんま、お好み焼き、手巻き寿司など栄養士を中心にその場で調理して食事を提供します。今回はバーベキュー。「やっぱりできたてはおいしいね。」「炭火で焼くからいい味だね。」と参加した入居者の方々は笑顔でいつも以上に食べて下さいます。

“健康は食から”と言いますがこれからも楽しく食事をしていただけるように季節に合わせた献立やリクエストにお答えするなど喜んでいただける行事食を職員一同で企画していきます。



ケアハウス桜花 寮母 森 博美

新人職員紹介



この度ご縁があり再び麻機園で仕事をする事になりました。新たな気持ちで一先懸命働きます。よろしくお祈いします。

麻機園 看護師 林ふみ代



麻機園で働き始めて数ヶ月がたちました。福祉関係の仕事は初めてで色々戸惑う事が多くあります。先輩方に色々教えていただいて、早く仕事を覚えたいと思います。

麻機園 寮母 立花綾花



5月から麻機園で働かせていただいています。新人というには少々臺が立っていますが頑張っていきたいと思ひます。よろしくお祈いします。

麻機園 寮母 片山 京

麻機園に勤めて

植田 敬子

麻機園に就職して三年が経ちました。私は、実母と夫の祖母そして両親を介護してきましたが、在宅介護にはやはり限界があり、家族や姉妹とけんかをしたり、つらいこともありましたが、しかし、母を送ってから数年後、長女が介護の仕事を始めました。私は「私の介護する姿をみていてこの仕事を選んだのかな」と思つとつれしくなり、私自身も介護の仕事をしてみようと思ひ、介護の世界に飛び込みました。今では介護福祉士の資格も取得し、介護支援専門員の資格を目指しています。

介護を仕事として行うことは、自宅で家族介護をするのと大きな違いがあり苦労しました。

家族介護は、感情を出すことも手を抜くことも許されませんが、職場では決められたことをきつちりとしなければなりません。自分の体調が優れないからと言って手を抜くことなどできません。いつも笑顔でいなければ・・・

母の介護をしていた時に施設を利用しましたが、その時の職員さんはいつも笑顔でいました。

当時は「職員なんだから当たり前」と思っていました。自分が職員になってみると、「いつも笑顔」はなかなか難しいことに気づきました。でもこの笑顔に私たち家族は救われることが度々ありました。だからこそ笑顔が大事にしたいし、私も笑顔が絶やさない職員でいたいと思ひます。

介護技術だけでなく、笑顔ややさしいことはで利用しているご本人様、ご家族様を支え、麻機園での生活を安心して気持ちよく過ごしていただきたいと思います。